

キャリアデザイン		講義	就職委員会	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21200301	

1. 授業のねらい・概要

当科目は就職活動を控えた3年生の必修科目である。大学生活において、3年生は自らの生き方や働き方をデザインし、適職の選択を迫られる時期である。自己分析を通して自らの特質や価値観、自己資源や能力を認識し、生き方や職業についてのキャリア設計能力を修得してほしい。

また就職活動にあたって、社会で必要としている社会人基礎力、履歴書の作成方法等を理解し、就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得してほしい。

2. 授業の進め方

- ・自らの性格・特質や能力・資源を客観的に認識できるように、多くの講義回数で課題が出される。課題は指定の文書形式で作成し期日までに提出すること。
- ・作成した文書は就職活動に必要なものであり、学生個人が保管し、就職活動に活用すること。
- ・授業をグループワークで行うことがあるが、これはその作業を通して自らの考え方や生き方を相手に伝えて、検証する態度を養うことを目的としている。

3. 授業計画

授業計画は、概ね以下のとおりとするが、外部講師に講義の一部を委託して授業を行う際は、適宜見直しを図る。

1. ガイダンス	9. 自己PR 2（文章表現の実際）
2. 自己分析 1（ライフプラン）	10. 自己PR 3（グループコミュニケーション）
3. 自己分析 2（自分らしさの認識）	11. 自己PR 4（面接における自己アピール）
4. 自己分析 3（興味と価値観）	12. 労働法を知る
5. 社会人として求められる能力（社会人基礎力）	13. 職務適性検査（検査実施）
6. 業界・職種研究（インターンシップ）	14. 筆記試験（SPI 演習）
7. 人材募集と就職活動（履歴書の作成）	15. 全体のまとめ
8. 自己PR 1（文章表現の基礎）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業計画に基づいた項目について30分程度事前学習をしておくこと。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題については、授業終了前に模範解答などを口頭で説明する。

6. 授業における学修の到達目標

就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得すること。

7. 成績評価の方法・基準

課題の提出状況（50%）や受講態度（50%）などを総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

テキスト、参考文献は適宜紹介する。

9. 受講上の留意事項

当科目は就職活動を間近に控えて、各講義とも就職活動に必要な知識やスキルを修得するための大切な内容を含んで

いる。また、内容に連続性があるため毎回ともくれぐれも欠席しないこと。各講義で提出される課題は必ず作成して提出すること。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。